

今回の紹介地区 No.044 かみひきないさかもと 秋田県 仙北市 上桧木内坂本地区

耕作放棄地再生利用緊急対策を活用した事例

**状況**

地区概要 : 農地面積 18.5ha、うち耕作放棄地 0.62ha  
 放棄の理由 : 高齢化による労働力不足等  
 荒廃の程度 : 雑木が密集しており、人力、農業用機械、重機による作業が必要

**取組概要**

対象面積 : 0.62ha(田)  
 実施期間 : 平成21年11月4日～11月26日  
 取組のきっかけ : 地区内の認定農家である利用者が、自己の経営耕地に隣接した耕作放棄地に困っていたところ、親交のある農家より事業情報を入手、地域協議会へ相談し、土地所有者からの同意を得られたことにより取り組むこととなった。  
 調整経緯 : 地域協議会が地主と利用者との調整を行い、実施に至る  
 取組主体 : 認定農家(予定作物:キャベツ等)  
 作業内容 : 雑木の伐採、抜根、草刈、耕起、土壌改良

**今後の予定**

平成22年4月からキャベツの作付けを行う予定。今後、農家からの申し出等があれば、積極的に事業を活用し優良農地を確保していきたい。



再生作業前

再生作業実施中

再生作業後

問い合わせ先: 秋田県耕作放棄地対策協議会 018-860-1857(直通)(秋田県農山村振興課)

今回の紹介地区 No.045 岡山県 勝央町 古吉野地区 こよしの

耕作放棄地再生利用緊急対策を活用した事例

**状況**

地区概要：農地面積 243.1ha、うち耕作放棄地 8.49ha  
 放棄の理由：農業者の高齢化に伴う労働力不足  
 荒廃の程度：雑草の繁茂に加え雑木の侵入も認められ、人力、農業用機械、重機による作業が必要

**取組概要**

交付金メニューは重機等1/2補助

対象面積：0.88ha(畑) (再生作業単価 12万円/10a)  
 実施期間：平成22年 1月29日～3月25日  
 取組のきっかけ：経営規模の拡大の意向を持っていた農業者が、新聞記事で国の制度のことを知り、地域協議会に相談することで取組が始まった  
 調整経緯：農業者自らが地主と交渉し、農業委員会の協力を得ながら地主と協議、利用権設定を行った  
 取組主体：農業者(予定作物：小豆等)  
 作業内容：雑草や樹木の刈払・処分、整地、土壌改良

**今後の予定**

平成22年1月に再生作業、土壌改良(肥料投入)を実施し、その後小豆、ねぎ、などを作付け予定。



再生作業前



再生作業実施中



再生作業後

問い合わせ先：勝央町地域担い手育成総合支援協議会 0868-38-3112 (勝央町産業建設部)